



## ふれあいの日



河合小中学校では、5年生が中学校舎で一日過ごす「ふれあいの日」を年に3回行っています。6年生になって初めて中学校舎での生活をするのではなく、5年生から中学校舎の50分授業を経験したり、教室配置を知ったりすることで、少しでも6年生になった時の戸惑いや不安を減らすことができると考えるからです。さらに、授業についても中学校の教師が担う時間を設定しています。そして、最も重要な目的に児童生徒同士の関わりがあります。来年度、一緒に過ごすことになる5年生と中学校舎の児童生徒とが一緒に授業を受けたり、清掃を行ったりして相互理解を深めています。今年度は5.6年生と7.8年生で部活動体験をするという新しい試みにも挑戦しました。



新しい試み  
5.6.7.8年生で  
部活動



部活動行進  
&  
スポ少行進

特別支援学級の  
交流授業  
「調理実習」



体育の授業を  
合同で  
行いました。

おわりに



平素より、保護者の皆様、地域の皆様には、河合小中学校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことを心より感謝申し上げます。

河合小中学校の児童生徒は小中一貫教育を通して他者を思いやる心を育み、他者と共創しながら主体的に学んでいくなかで日々成長しております。今後とも子どもたちを見守り、お力添えをいただくと幸いです。

